

工事中の安全対策

1. 全工事期間と工事内容毎の日程

全工事期間 平成 13 年 8 月 27 日 ~ 9 月 7 日 (夏季定修期間中に実施)

屋根支柱用基礎工事 平成 13 年 8 月 27 日 ~ 9 月 1 日
基礎工事にあたり、既設防油堤の一部を掘削します。

屋根の改造拡張工事 平成 13 年 9 月 2 日 ~ 9 月 6 日
屋根の改造拡張工事は火気使用工事です。

2. 屋根用支柱基礎工事における既設防油堤掘削工事時の安全対策

既設防油堤掘削時は土のうを置き、万一の液の流出を防止します。

エピクロルヒドリンのローリー充填作業時は、立ち会い者を置き監視すると共に工事を一時中断
します。

尚、エピクロルヒドリンのローリー充填は工事期間中 1 ~ 2 台 / 日を予定しています。

3. 屋根の改造拡張工事時の安全対策 火気使用工事対応

屋根工事中はエピクロルヒドリンの他の出荷作業は行いません。

エピクロルヒドリン以外の各充填ラインは全て液抜き・窒素パージを行い、当該充填所内の可燃
物を除去し工事を実施します。

4. 工事期間中の火気使用は立会者を置き、ガス検知器で安全を確認しながら行うとともに、第 5 種 小型消火器を常備して行います。

5. 工事着工前に環境保安部及び当課の安全担当者は施工関係者並びに工事担当者に安全教育を行い、 管理体制を明確にし連絡体制を徹底して工事の安全を図ります。

6. 工事中は立会者を置き、周囲の安全に充分留意して行い、終了時には残材の後かたづけをして安 全な状態を保持いたします。

尚、プラントの既設の消火設備はいつでも使用可能です。

以上